

使っている花 ■ コデマリ、アル
ストロメリア(レッドプリスタ)

3 月
March



コデマリ

花言葉

優雅／上品／友情

春は枝もののデビューにぴったりのシーズン
花木を飾ってお部屋で春爛漫を楽しんで！

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 葉が乾燥に弱いので、加湿器などで室内の湿度を補うとベター、霧吹きも有効です。
- いける際には、枝の切り口にハサミをマイナスに入れて割る、もしくはハサミの柄などでたたいて割りほぐすと水がよくあがります。
- 器の水は多めに入れましょう。
- 切り花栄養剤を使用すると花が散りにくくなり、長く楽しめます。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ① コデマリの枝にちょうどよい、高さのある器を用意します。細めのシリンダー型(寸胴タイプ)か、口のつぼまった花器が活けやすいでしょう。やや多めの水と適量の切り花栄養剤を入れます。
- ② 枝の下の方の葉や、上部のわさわさしている小枝をカットし、優美な姿に整えます。
- ③ 枝の流れや花の向きを観察しながら、コデマリだけでたっぷりといけましょう！長い枝に他の花を混ぜていけるのはやや難しいので、コデマリの足元に別の器にいけ、並べて飾るのがおすすめです。

滝のように流れ咲く優美な春

しなやかな枝に小さな花が手毬のように連なり咲く、春を代表するバラ科の花木。鈴懸(スズカケ)の別名もある帰化植物。古く中国から渡来し、江戸時代には観賞用の庭木やいけばなでも親しまれてきました。季咲きが出回る4月には、八重咲き品種やレアな斑入り葉でピンクの花を咲かせる“ピンクバリ”も流通します。

